

## 府議会本会議における「テロ政党」発言の撤回と謝罪を求める

2015年2月23日

日本共産党京都府議会議員団

団長 前窪義由紀

貴殿が、2月19日の府議会本会議一般質問において、わが党に対する「テロ政党とも評される」と発言したことに対し、わが党議員団は、その場で「公党にたいする侮辱であり、絶対認められず、謝罪と発言の撤回」を厳しく求めた。

その後、緊急に開かれた議会運営委員会理事懇談会をふまえ、議長から貴殿に対し、謝罪と発言の撤回が通告され、翌2月20日の本会議冒頭に、議長から「議会の品位と公党の名誉を傷つけるもの」として「厳重に注意」する旨の発言がなされ、当該発言箇所を削除することとなった。しかし、貴殿はいまだ、発言の撤回および謝罪をしていない。

国会で自民党議員による、わが党への「テロ政党」とのヤジが大問題となり、その後、同党およびヤジを飛ばした議員本人がわが党に対し、発言を撤回し謝罪した。にもかかわらず貴殿は、報道によると、その発言を「引用しただけ」と開き直り、議会およびわが党への謝罪の意思を示さず、まったく反省していない。これはとうてい認められず、議員としての資質すら問われるものである。

貴殿は、これまでも同様の暴言を繰り返してきたが、今回、議会の総意として議長から厳重注意と発言削除をされた意味を重く受け止め、自ら進んで発言の撤回をするとともに、議会およびわが党議員団に対して謝罪すべきである。

さらに、今回の発言とその無反省ぶりは、維新の党の責任も問われるものである。我が党議員団は、維新の党京都府総支部に対しても、発言の撤回と謝罪を強く求めるものである。

以上

## 府議会本会議における「テロ政党」発言の撤回と謝罪を求める

2015年2月23日

日本共産党京都府議会議員団

団長 前窪義由紀

維新の党所属で、京都府連政調会長でもある、豊田貴志府会議員が、2月19日の府議会本会議一般質問において、わが党に対する「テロ政党とも評される」と発言した。これに対し、わが党議員団は、その場で「公党にたいする侮辱であり、絶対認められず、謝罪と発言の撤回」を厳しく求めた。

その後、緊急に開かれた議会運営委員会理事懇談会をふまえ、議長から豊田議員に対し、謝罪と発言の撤回が通告され、翌2月20日の本会議冒頭に、議長から「議会の品位と公党の名誉を傷つけるもの」として「厳重に注意」する旨の発言がなされ、当該発言箇所を削除することとなった。しかし、豊田議員はいまだ、発言の撤回および謝罪をしていない。

国会で自民党議員による、わが党への「テロ政党」とのヤジが大問題となり、その後、同党およびヤジを飛ばした議員本人がわが党に対し、発言を撤回し謝罪した。にもかかわらず豊田議員は、報道によると、その発言を「引用しただけ」と開き直り、議会およびわが党への謝罪の意思を示さず、まったく反省していない。これはどうして認められず、議員としての資質すら問われるものである。

豊田議員は、これまでも同様の暴言を繰り返してきたが、今回、議会の総意として議長から厳重注意と発言削除をされた意味を重く受け止め、自ら進んで発言の撤回をするともに、議会およびわが党議員団に対して謝罪すべきである。

同時に、今回の発言とその無反省ぶりは、維新の党の責任も問われるものである。我が党議員団は、維新の党京都府総支部に対しても、発言の撤回と謝罪を強く求めるものである。

以上